

[調査会NEWS 828] (21. 8. 28)

■加瀬ヨシさんのメッセージ

去る8月20日、特定失踪者加瀬テル子さんの叔母さん、加瀬ヨシさんが亡くなりました。77歳でした。

加瀬テル子さんは昭和37（1962）年4月、千葉県海上町（現在は合併して旭市）で失踪、当時17歳（現在65歳）でした。翌日ヨシさんと新宿コマ劇場に観劇に行く約束をしていました。ヨシさんの思いについては以下の「しおかぜ」に寄せられたメッセージですべてを言い尽くしていると思います。ご冥福をお祈り申し上げます。

（加瀬ヨシさんから、加瀬テル子さんへのメッセージ）

テコ、元気でいてくれますか。

横浜にいた叔母さんだよ。

利江のこと覚えているよね。

夫の人がテコのこと心配して動いてくれています。

マサ子もおばあちゃんとなり、難しい資格を取り仕事、がんばっています。

房子さんが還暦の記念に鬼怒川で同窓会をやり、テコの写真を大きく引き伸ばし皆さんと一緒に写して送ってくれました。

皆さん、それ相応に年を重ねた中でテコだけが少女のままなのが悲しく思われます。

マサ子をはじめ同級生の皆さんがテコの帰りを待っています。

房子さんといつも歌った美空ひばりの「車やさん」覚えていますか。

会いたいねテコ。一目だけでも会いたいよテコ。

友達を送ってくれた写真に、季節の果物や好物を「せめて届け」と、かけ膳を供えて待っています。

テコ、会いたい。元気な顔が見たい。

写真に向かい何度も呼びかけ、その度に胸が痛みます。

近くて遠い国、何故に仲良くできないのでしょうか。

でも必ず会えるよね。

その日まで命かけて待っています。

元気でいてね。

会える日、その日を待ちわびて。

■調査会役員の参加する講演会等の予定（一般公開の拉致問題に関するイベントのみ）

★8月29日（土）14:00「放送内容を聞き、あなたの声も拉致被害者に届けよう」（東京ブルーリボンの会主催）

●中目黒スクエア（東横線・日比谷線中目黒駅徒歩7分）

●理事村尾が参加

●問い合わせ：河村代表（090-5215-7752）

★8月29日（日）17:00「北朝鮮工作員侵入・拉致のシミュレーション」（予備役ブルーリボンの会主催）

●田ノ浦海水浴場付近（新潟市西蒲区間瀬）

●代表荒木・理事曾田が参加

●問い合わせ：荒木（090-8517-9601）

★9月19日（土）10:00「人権教育講演会」（小浜市主催）

●小浜市働く婦人の家（小浜市大手町4-1Tel0770-52-7002）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：小浜市総務課拉致被害者・家族支援室（0770-53-0742）

★9月26日（土）13:00「拉致問題と北朝鮮の人権を考える山陰集会」（東アジアネットワーク主催）

●大和会館（米子市東福原6-12-4Tel0859-34-6688）

●代表荒木・常務理事妹原が参加

●問い合わせ：長崎さん（090-7376-7803）

★9月29日（火）18:30「勉強会」（日本会議柏崎支部・ブルーリボン柏崎主催）

●柏崎エネルギーホール（柏崎市駅前2-2-30 0257-23-3138）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：植松和彦ブルーリボン柏崎代表
(k.nipponkaigi@gmail.com)

★10月12日（月）13時「北朝鮮による拉致・人権問題を考える神奈川県民集会」（救う会神奈川主催）

●横浜情報文化センター情文ホール（みなとみらい線「日本大通り駅」情文センター口0分JR・地下鉄「関内駅」徒歩10分）

●副代表真鍋が参加

●問い合わせ：救う会神奈川090(9816)2187又は
sukukaikanagawa@hotmail.com

★12月8日（火）「北朝鮮人権週間講演会」（八尾市主催）

●八尾市文化会館（近鉄八尾駅前 Tel072-924-5111）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：八尾市人権文化ふれあい部人権政策課（072-924-3830）

- ★平成22年1月16日（土）「北朝鮮人権問題啓発講演会」（福岡市主催）
- 福岡市中央市民センター（福岡市中央区赤坂2-5-8）
- 代表荒木が参加
- 問い合わせ：福岡市人権企画課（092-711-4338）

[調査会NEWS 827] (21. 8. 27)

■経済制裁

家族会・救う会の衆院選候補者アンケートで回答した候補者の三分の二が全面的経済制裁に賛成でした。救出運動が始まった12年前には想像もできない数字ですが、家族会・救う会の皆さんの努力が実ってきているのだと思います。

その一方で、経済制裁に反対する声も最近度々聞かれるようになりました。例えば前の家族会事務局長であった蓮池透さんは、ある集会で「制裁が効いているのかと言えば、中国から北朝鮮に物資やエネルギーがどんどん入っている状況です。経済制裁は北朝鮮をかたくなにするだけで、何の効果もないと思います」と言っています。蓮池さんの経済制裁反対の発言はこのときだけではないので、本人の確信に基づいたものなのでしょう。

蓮池さんの言っていることの中で、今の日本政府が広報活動などしかやっておらず、取り返すための具体的なことが不十分だという内容もあったと思います。それは私も同感です。また、経済制裁「だけ」が良いとは思いません。

しかし、問題は根本的な姿勢です。相手は普通の国ではなく、建国以来続いた対南（韓国）赤化統一という基本方針のもと、休戦でしかない朝鮮戦争の延長線上で拉致を行っている国です。そこから被害者をすべて取り返すためには闘う姿勢が欠かせません。

経済制裁は国家として、その意思を表すとともに、直接の効果以外に北朝鮮の工作活動の抑止など様々な効果があります。組織が先細りするばかりの朝鮮総聯が僅かな力を振り絞ってやるのが「経済制裁反対」の行動であるのは、逆に言えばそれが効果がある証拠だということです。

また、付け加えて言えば蓮池さんや、多くの制裁反対派（？）は北朝鮮の人権問題についてはほとんど語ろうとしません。

帰国した弟の薫さんは北朝鮮で公開処刑など、様々な人権侵害の場を見ているはずですが、実際に中に入ったかどうかは別として政治犯収容所のことも良く知っているでしょう。だからこそ、そういう問題について話せないのでしょうか、少なくともそういう国だからこそ拉致事件も起こしたのだということは無視するべきではないと思います。

過去の問題とからめるのは単なる詭弁です。今の北朝鮮が最低限の人権が保障されている国であればともかく、今も自国民に対しても世界に希な人権蹂躪を行い、多くの国民を餓死させて恥じない金正日体制が過去の問題を持ち出すのは単に日本から何かを得るための手段でしかないことは誰にでも分

かるはずです。

経済制裁の効果がない、金正日の側にも一理ある、北朝鮮の体制を倒そうなどと言うべきでないという皆さんは（とりわけ蓮池さんは）、政治犯収容所の体験者、脱北者から一度しっかりと北朝鮮の人権状況を聞いてみたらどうでしょうか。その上で彼らに（そして収容所の中で殺された人々、公開処刑された人々に）向かって同じことを言えるのであれば、それはそれで結構だと思いますが。

■調査会役員の参加する講演会等の予定（一般公開の拉致問題に関するイベントのみ）

★8月29日（土）14：00「放送内容を聞き、あなたの声も拉致被害者に届けよう」（東京ブルーリボンの会主催）

●中目黒スクエア（東横線・日比谷線中目黒駅徒歩7分）

●理事村尾が参加

●問い合わせ：河村代表（090-5215-7752）

★8月29日（日）17：00「北朝鮮工作員侵入・拉致のシミュレーション」（予備役ブルーリボンの会主催）

●田ノ浦海水浴場付近（新潟市西蒲区間瀬）

●代表荒木・理事曾田が参加

●問い合わせ：荒木（090-8517-9601）

★9月19日（土）10:00「人権教育講演会」（小浜市主催）

●小浜市働く婦人の家（小浜市大手町4-1Tel0770-52-7002）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：小浜市総務課拉致被害者・家族支援室（0770-53-0742）

★9月26日（土）13:00「拉致問題と北朝鮮の人権を考える山陰集会」（東アジアネットワーク主催）

●大和会館（米子市東福原6-12-4Tel0859-34-6688）

●代表荒木・常務理事妹原が参加

●問い合わせ：長崎さん（090-7376-7803）

★9月29日（火）18：30「勉強会」（日本会議柏崎支部・ブルーリボン柏崎主催）

●柏崎エネルギーホール（柏崎市駅前2-2-30 0257-23-3138）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：植松和彦ブルーリボン柏崎代表
(k.nipponkaigi@gmail.com)

★10月12日（月）13時「北朝鮮による拉致・人権問題を考える神奈川県民集会」（救う会神奈川主催）

●横浜情報文化センター情文ホール（みなとみらい線「日本大通り駅」情文センター口0分JR・地下鉄「関内駅」徒歩10分）

●副代表真鍋が参加

●問い合わせ：救う会神奈川090（9816）2187又は
sukukaikanagawa@hotmail.com

- ★12月8日（火）「北朝鮮人権週間講演会」（八尾市主催）
- 八尾市文化会館（近鉄八尾駅前 Tel072-924-5111）
- 代表荒木が参加
- 問い合わせ：八尾市人権文化ふれあい部人権政策課（072-924-3830）

- ★平成22年1月16日（土）「北朝鮮人権問題啓発講演会」（福岡市主催）
- 福岡市中央市民センター（福岡市中央区赤坂2-5-8）
- 代表荒木が参加
- 問い合わせ：福岡市人権企画課（092-711-4338）

[調査会NEWS 826] (21. 8. 26)

■公開の失踪者の消息確認

0番台リストで発表していた細川力さん（昭和63年失踪）について、拉致とは無関係の失踪であることが判明しました。

プライバシーの問題等があり詳細については明らかにできませんが、お手元に調査会のポスター等ありましたら削除して下さいますようお願い致します。関係各方面のこれまでのご協力に感謝申し上げます。

■調査会役員の参加する講演会等の予定（一般公開の拉致問題に関するイベントのみ）

- ★8月29日（土）14：00「放送内容を聞き、あなたの声も拉致被害者に届けよう」（東京ブルーリボンの会主催）
- 中目黒スクエア（東横線・日比谷線中目黒駅徒歩7分）
- 理事村尾が参加
- 問い合わせ：河村代表（090-5215-7752）

- ★8月29日（日）17：00「北朝鮮工作員侵入・拉致のシミュレーション」（予備役ブルーリボンの会主催）
- 田ノ浦海水浴場付近（新潟市西蒲区間瀬）
- 代表荒木・理事曾田が参加
- 問い合わせ：荒木（090-8517-9601）

- ★9月19日（土）10:00「人権教育講演会」（小浜市主催）
- 小浜市働く婦人の家（小浜市大手町4-1Tel0770-52-7002）
- 代表荒木が参加
- 問い合わせ：小浜市総務課拉致被害者・家族支援室（0770-53-0742）

- ★9月26日（土）13:00「拉致問題と北朝鮮の人権を考える山陰集会」（東アジアネットワーク主催）
- 大和会館（米子市東福原6-12-4Tel0859-34-6688）
- 代表荒木・常務理事妹原が参加
- 問い合わせ：長崎さん（090-7376-7803）

- ★9月29日（火）18：30「勉強会」（日本会議柏崎支部・ブルーリボン柏崎主催）
- 柏崎エネルギーホール（柏崎市駅前2-2-30 0257-23-

3138)

●代表荒木が参加

●問い合わせ：植松和彦ブルーリボン柏崎代表
(k.nipponkaigi@gmail.com)

★10月12日(月)13時「北朝鮮による拉致・人権問題を考える神奈川県民集会」(救う会神奈川主催)

●横浜情報文化センター情文ホール(みなとみらい線「日本大通り駅」情文センター口0分JR・地下鉄「関内駅」徒歩10分)

●副代表真鍋が参加

●問い合わせ：救う会神奈川090(9816)2187又は
sukukaikanagawa@hotmail.com

★12月8日(火)「北朝鮮人権週間講演会」(八尾市主催)

●八尾市文化会館(近鉄八尾駅前 Tel072-924-5111)

●代表荒木が参加

●問い合わせ：八尾市人権文化ふれあい部人権政策課(072-924-3830)

★平成22年1月16日(土)「北朝鮮人権問題啓発講演会」(福岡市主催)

●福岡市中央市民センター(福岡市中央区赤坂2-5-8)

●代表荒木が参加

●問い合わせ：福岡市人権企画課(092-711-4338)

[調査会NEWS 825](21.8.25)

■拉致問題等北朝鮮人権問題に関わる要望書

北朝鮮人権問題に関わる9団体は下記の要望書を作成、本日官房長官宛に送付しました。

この要望書は救う会徳島の陶久会長が中心になって呼びかけ、調査会も含め賛同する団体が文案を検討してまとめたものです。政府側の動きは総選挙後になると思いますが、世界でも最も深刻な人権問題を抱える北朝鮮についての対応に関わることであり、政府も国民も真剣に取り組まなければなりません。

「国の人権教育・啓発に関する基本計画」の見直しについて(要望)

政府は、人権教育及び人権啓発に関する法律(平成12年12月6日法律第147号)第7条に基づき、人権教育・啓発に関する基本計画(以下「計画」という。)を策定しておりますが、この計画には北朝鮮による日本人拉致問題(以下「拉致問題」という。)に関する記述がないことはすでに御承知のことと存じます。

政府に置かれましても、このことに関する計画の不備についてはすでに認識をされ、本年3月25日の参議院内閣委員会において河村建夫官房長官は、「来年度中に基本計画の見直しを検討して、その際は、拉致問題についても基本計画に盛り込んで、広く国民に、より一層の人権教育・啓発を推進したいと思っております」と答弁しておられます。

このことは長い間にわたり拉致問題の解決を目指して活動をしております私たちにとりまして、今後の活動の展開にとって大変有益であると受け止めているとともに、その計画に盛り込まれる記述内容が一人でも多くの国民に対してこの許しがたい人権侵害問題が理解できるようになることを切望するものであります。

つきましては、すでに計画の見直し作業は進んでいると存じますが、この問題の解決のために活動を続けてきた者の立場から、下記の内容について記述していただけるよう要望するものであります。なお、重複する点もあろうかと思いますが、その点についてはお許し願えたら幸いと存じます。

記

1、 拉致問題は、戦後の長きに渡り北朝鮮が計画的に引き起こした国家犯罪であり、日本の国家主権と日本国民の基本的な人権を侵害した現在未解決のままの問題であること。

2、 平成14年9月17日の日朝首脳会談において金正日は拉致を認めて謝罪したものの、その後の対応については不誠実極まりなく、5人の拉致被害者の帰国以降はこう着状態が続いていること。

3、 日本政府は、拉致問題の解決を国家の最優先課題として取り組み、わが国単独でも経済制裁等を実施しているほか、国連や首脳会談の場を通じて拉致問題の解決のために尽力していること。

4、 「拉致問題の解決なくして国交正常化なし」という政府方針は、いかなる政党が政権与党となっても継承されるべき国家の方針であること。

5、 現在拉致認定されている被害者だけが拉致被害者ではなく、未認定者も含めすべての拉致被害者を救出できない限り拉致問題の解決とはならないこと。

6、 認定未認定に関わらず拉致被害者及びその家族は日一日と老いており、解決までには時間の猶予がない人権侵害問題であること。

7、 拉致問題は当事者のみの人権侵害問題ではなく、今なお誰もが拉致の可能性を否定できない現在進行形のテロであり、国民の自由と生命の安全を脅かす人権侵害問題であること。

8、 この問題の解決のためには、政府・地方自治体・国民が一体となって取り組み、国内世論及び国際世論を喚起して毅然とした態度を北朝鮮に示し、最終的にはわが国単独でも解決すべき問題であること。

9、 北朝鮮とわが国の間には、拉致問題のみならず、いわゆる「帰国」事業で北朝鮮に渡った在日朝鮮人や日本人妻の問題のほか、脱北帰国者等の人権侵害問題が存在すること。

10、 拉致問題を最重要人権課題として位置づけ、独立した項目として扱うこと。

平成21年8月25日

内閣官房長官 河村健夫 殿

北朝鮮による日本人拉致問題の解決を目指す徳島ネットワーク 会長 陶久敏郎
北朝鮮に拉致された日本人を救う神奈川の会 代表 川添 友幸
北朝鮮に拉致された日本人を救出する三重の会 会長代行 森田 優
「救う会・群馬」「群馬ボランティアの会」(横田ご夫妻ら拉致被害者家族を支援する群馬ボランティアの会) 事務局長 大野 敏雄
北朝鮮に拉致された日本人を救出する福岡の会 事務局長 松尾 和幸
北朝鮮に拉致された日本人を救出する奈良の会 会長 佐藤 一彦
特定失踪者問題調査会 代表 荒木 和博
北朝鮮帰国者の生命と人権を守る会代表 三浦小太郎
北朝鮮難民救援基金 事務局長 加藤 博

(順不同)

■調査会役員の参加する講演会等の予定(一般公開の拉致問題に関するイベントのみ)

★8月29日(土) 14:00「放送内容を聞き、あなたの声も拉致被害者に届けよう」(東京ブルーリボンの会主催)

- 中目黒スクエア(東横線・日比谷線中目黒駅徒歩7分)
- 理事村尾が参加
- 問い合わせ:河村代表(090-5215-7752)

★8月29日(日) 17:00「北朝鮮工作員侵入・拉致のシミュレーション」(予備役ブルーリボンの会主催)

- 田ノ浦海水浴場付近(新潟市西蒲区間瀬)
- 代表荒木・理事曾田が参加
- 問い合わせ:荒木(090-8517-9601)

★9月19日(土) 10:00「人権教育講演会」(小浜市主催)

- 小浜市働く婦人の家(小浜市大手町4-1Tel0770-52-7002)
- 代表荒木が参加
- 問い合わせ:小浜市総務課拉致被害者・家族支援室(0770-53-0742)

★9月26日(土) 13:00「拉致問題と北朝鮮の人権を考える山陰集会」(東アジアネットワーク主催)

- 大和会館(米子市東福原6-12-4Tel0859-34-6688)
- 代表荒木・常務理事妹原が参加
- 問い合わせ:長崎さん(090-7376-7803)

★9月29日(火) 18:30「勉強会」(日本会議柏崎支部・ブルーリボン柏崎主催)

- 柏崎エネルギーホール(柏崎市駅前2-2-30 0257-23-3138)
- 代表荒木が参加
- 問い合わせ:植松和彦ブルーリボン柏崎代表

(k.nipponkaigi@gmail.com)

★10月12日(月)13時「北朝鮮による拉致・人権問題を考える神奈川県民集会」(救う会神奈川主催)

●横浜情報文化センター情文ホール(みなとみらい線「日本大通り駅」情文センター口0分JR・地下鉄「関内駅」徒歩10分)

●副代表真鍋が参加

●問い合わせ: 救う会神奈川090(9816)2187又は
sukukaikanagawa@hotmail.com

★12月8日(火)「北朝鮮人権週間講演会」(八尾市主催)

●八尾市文化会館(近鉄八尾駅前 Tel072-924-5111)

●代表荒木が参加

●問い合わせ: 八尾市人権文化ふれあい部人権政策課(072-924-3830)

★平成22年1月16日(土)「北朝鮮人権問題啓発講演会」(福岡市主催)

●福岡市中央市民センター(福岡市中央区赤坂2-5-8)

●代表荒木が参加

●問い合わせ: 福岡市人権企画課(092-711-4338)

[調査会NEWS 824](21.8.21)

■訃報

荒木和博

木村かほるさん(昭和35年に秋田で失踪)の弟さんで関西大学教授の木村洋二先生が一昨日19日逝去されました。821号のニュースで危篤状態の特定失踪者ご家族がおられると書きましたが、それが木村先生です。お名前を書かなかつたため他の方と間違えられた方がおられたようで、ご迷惑をおかけしました。

木村先生は著名な社会学者で「笑い」の研究がご専門でした。ご自身も大変ユーモアあふれる方だったのですが、病魔(肺ガン)には勝てませんでした。享年61歳。これからというときに本当に残念です。拉致問題の集会やご家族の懇談会にも度々参加され、何度かアドバイスもいただいていた。亡くなる前日にお見舞いに伺ったときには意識はありませんでしたが、ご挨拶だけでもできたことが自分にとってはせめてもの慰めでした。

ご本人の了解はいただけませんが、木村先生の思いの一端を知っていただきたいと思い、昨年8月30日にいただいたメールをご紹介します。文中に出てくる「みどり姉」とはお姉さんの天内みどりさんです。木村家は引き揚げ者で(木村先生ご自身は帰国された後の生まれですが)天内さんとかほるさんは引き揚げの途中、北朝鮮で大変ご苦勞をされておられます。天内さんの著書『芙蓉の花』(近代文芸社)にはそのことが書かれています。

荒木和博大兄

木村洋二拝

みどり姉とも話していたのですが、いずれ、タイミングをみて、いっしょに北を訪れ、両民族の血と涙を吸った大地の雑草で草木染めをしよう、と覚悟を決めつつあります。その布を大空に旗めかせて鎮魂の祈りをささげよう、と。

もちろん、「かほる姉」の消息をたずねることが主題ですが、決死の避難行に旅発つ「みどり姉」に、一袋の「大豆」を恵んでくれたというオモニを探しだすことも考えています。しかし、「物語」として「利用」されないようにくれぐれも気をつけなければなりません。いよいよ決行、という前にしっかり相談いたします。

例の地方新聞の記事や証言があるので、「まず国内に調査委員会をつくれ！」という声明を出すのは、確かに効果的でしょう。いろいろぶつぶつごもごもご言う人がでそうですが、そういう人々は、工作協力者・東西イデオロギー戦争の戦争犯罪人、人身御供を差し出した、あるいは見殺しにした共犯者、ということになり、あとで慌てることになるでしょう。

なぜ、当時警察の捜査が進んでいたにもかかわらず、早期に政府によって解明されなかったのか、結果的に隠ぺいされてしまったのか、警察に、政府部内に重大な過失があった（あるいは協力者がいた！）可能性がある。「北に要求するだけでなく、まずは日本国内に自前の調査委員会をつくれ！」という要求／提案を家族会や調査会が出すと、反対するのは、日本人なら原理的に難しいとおもいます。

北は、「日本の「協力者」が勝手に送り出してきたのでやむなく受け入れていただけだ、貴国民と本人のつよい要望により、この際お返しする」、などと言って、適当な「認定外」の被害者を出してくるかもしれませんね（うちの姉がそれに該当するようにはあまり思えませんが）。そうなると、拉致被害を隠ぺいした、ということで、日本国民の非難が日本政府にむく可能性があります。すると、平和主義をお題目に同朋国民を見殺しにしてきた日本国の戦後エスタブリッシュメントがこまる＝自壊することになります。

一家族としてあえていわせていただくのと、家族を取り返すことを通じてこの国を再建することが、運動の意味だと思っておりますが、じつは、家族をとりかえすよりも、国を立て直す方がはるかに政治的には重要です。未来の重大な不幸の発生を防ぎ、おおくの人の幸せを実現するには、まずはこの国の腐敗した柱や梁をたたき割って、ムク材にとりかえなければなりません。家族奪還よりも、偽装平和国家の大掃除・建て直しのほうが重要です。

木村洋二

PS

数年前、ラーメン屋で読んだ朝日新聞のコラムに、ある女性学者（名前を残念なことに忘れましたが）、「私は、拉致に会ったご家族に対し、大変ですね、という感情は感じるが、それ以上のものは感じない。交通事故にあったかわいそうな家族にたいして、おかわいそうに、とおもうのと同じだ。なぜ特別に大騒ぎするのか？」と書いている自称「哲学者」（大学の先生でしょう）がいました。大方の日本人はそんなところだったとおもいますが、「哲学者」までこんなことを公言するほどに、マインドコントロールは深部に達

していた（いる）わけです。荒木さんたちの活躍がなければ、日本は危機一髪でした。300人の失踪者が3000人になるのはアッという間です。30000人になれば国が変わります。スターリニズムの恐怖政治まで、そんなに遠くなかったのではないかとあらためて戦慄します。秘密警察も、工作員もおなじ（実は一体?!）ようなものですから・・・。

善人は「まさか！」と笑い、感づいた人は「もしや！」とおびえる。メディア人や、言論界は、まさにそうゆう状況にありました（わが職場の大学も）。そのタブー、暗い恐怖の壁を崩したのが、荒木・石高さんたち怖いもの知らずの突撃だったのです。いまごろみんなあたりまえのように、拉致とか北とか言ってますが、6、7年前は、授業でそんな言葉を発しただけで廊下で取り囲まれて糾弾されたものです。

お忙しいところへ、むにゃむにゃ書いてしまいました。笑い捨ててください。

また。

木村先生の思いをしっかりと胸にとめてやっていきたいと思います。

合掌

■調査会役員の参加する講演会等の予定（一般公開の拉致問題に関するイベントのみ）

★8月22日（土）14:00「拉致問題を考える川口市民の集い」（拉致問題を考える川口の会主催）

●フレンディア（京浜東北線川口駅東口キュポラ4F）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：飯塚さん（048-267-0687）

★8月29日（日）14:00「放送内容を聞き、あなたの声も拉致被害者に届けよう」（東京ブルーリボンの会主催）

●中目黒スクエア（東横線・日比谷線中目黒駅徒歩7分
62）

25-17

●理事村尾が参加

●問い合わせ：河村代表（090-5215-7752）

★9月19日（土）10:00「人権教育講演会」（小浜市主催）

●小浜市働く婦人の家（小浜市大手町4-1Tel0770-52-7002）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：小浜市総務課拉致被害者・家族支援室（0770-53-0742）

★9月26日（土）13:00「拉致問題と北朝鮮の人権を考える山陰集会」（東アジアネットワーク主催）

●大和会館（米子市東福原6-12-4Tel0859-34-6688）

●代表荒木・常務理事妹原が参加

●問い合わせ：長崎さん（090-7376-7803）

★9月29日（火）18:30「勉強会」（日本会議柏崎支部・ブルーリボン柏崎主催）

- 柏崎エネルギーホール（柏崎市駅前 2 - 2 - 30 0257 - 23 - 3138）
- 代表荒木が参加
- 問い合わせ：植松和彦ブルーリボン柏崎代表 (k.nipponkaigi@gmail.com)

- ★ 10月12日(月)13時「北朝鮮による拉致・人権問題を考える神奈川県民集会」（救う会神奈川主催）
- 横浜情報文化センター情文ホール（みなとみらい線「日本大通り駅」情文センター口0分JR・地下鉄「関内駅」徒歩10分）
- 副代表真鍋が参加
- 問い合わせ：救う会神奈川090(9816)2187又は sukukaikanagawa@hotmail.com

- ★ 12月8日(火)「北朝鮮人権週間講演会」（八尾市主催）
- 八尾市文化会館（近鉄八尾駅前 Tel072-924-5111）
- 代表荒木が参加
- 問い合わせ：八尾市人権文化ふれあい部人権政策課（072-924-3830）

- ★ 平成22年1月16日(土)「北朝鮮人権問題啓発講演会」（福岡市主催）
- 福岡市中央市民センター（福岡市中央区赤坂2-5-8）
- 代表荒木が参加
- 問い合わせ：福岡市人権企画課（092-711-4338）

[調査会NEWS 823] (21.8.20)

■ 次回定例記者会見

次回定例記者会見は総選挙の関係で来月になります。報道関係各位にはお忙しいところ恐縮ですがご参加いただければ幸いです。

日程 9月2日水曜 14:00～

場所 調査会事務所3F

内容 総選挙の結果と今後の活動について
他

※通常と同様（株）NetLiveのご厚意でインターネットでの中継を行う予定です。変更があるときはあらためてご連絡します。

■ 調査会役員の参加する講演会等の予定（一般公開の拉致問題に関するイベントのみ）

- ★ 8月22日(土) 14:00「拉致問題を考える川口市民の集い」（拉致問題を考える川口の会主催）
- フレンディア（京浜東北線川口駅東口キュポラ4F）
- 代表荒木が参加
- 問い合わせ：飯塚さん（048-267-0687）

★8月29日（日）14:00「放送内容を聞き、あなたの声も拉致被害者に届けよう」（東京ブルーリボンの会主催）

●中目黒スクエア（東横線・日比谷線中目黒駅徒歩7分） 25-1762）

●理事村尾が参加

●問い合わせ：河村代表（090-5215-7752）

★9月19日（土）10:00「人権教育講演会」（小浜市主催）

●小浜市働く婦人の家（小浜市大手町4-1Tel0770-52-7002）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：小浜市総務課拉致被害者・家族支援室（0770-53-0742）

★9月26日（土）13:00「拉致問題と北朝鮮の人権を考える山陰集会」（東アジアネットワーク主催）

●大和会館（米子市東福原6-12-4Tel0859-34-6688）

●代表荒木・常務理事妹原が参加

●問い合わせ：長崎さん（090-7376-7803）

★9月29日（火）18:30「勉強会」（日本会議柏崎支部・ブルーリボン柏崎主催）

●柏崎エネルギーホール（柏崎市駅前2-2-30 0257-23-3138）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：植松和彦ブルーリボン柏崎代表
(k.nipponkaigi@gmail.com)

★10月12日（月）13時「北朝鮮による拉致・人権問題を考える神奈川県民集会」（救う会神奈川主催）

●横浜情報文化センター情文ホール（みなとみらい線「日本大通り駅」情文センター口0分JR・地下鉄「関内駅」徒歩10分）

●副代表真鍋が参加

●問い合わせ：救う会神奈川090(9816)2187又は
sukukaikanagawa@hotmail.com

★12月8日（火）「北朝鮮人権週間講演会」（八尾市主催）

●八尾市文化会館（近鉄八尾駅前 Tel072-924-5111）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：八尾市人権文化ふれあい部人権政策課（072-924-3830）

★平成22年1月16日（土）「北朝鮮人権問題啓発講演会」（福岡市主催）

●福岡市中央市民センター（福岡市中央区赤坂2-5-8）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：福岡市人権企画課（092-711-4338）

[調査会NEWS 822] (21. 8. 13)

■しおかぜ電話収録スタート

すでに調査会ニュースと記者会見でお知らせしましたが、収録及び編集環境の改善により、短波放送「しおかぜ」のご家族からのメッセージ収録が

電話でできるようになりました。既に中村三奈子さんのお母さんからのメッセージが試験的に収録され、実際に放送で流されています。

これまでは音質の関係で直接の収録に頼らざるを得なかったため、出張費用等コストの問題から収録にあたっての費用をいただいております（公平を期すために調査会スタジオを利用する場合も）。しかし現実にはご両親世代で年金生活の方も少なくないため、こちらとしても大変心苦しく思っておりますが、電話による収録が可能になったことで出張費用もかからなくなりましたので、全て無料でできるようになったものです。

今後はこれまで難しかった遠方の方、お身体の不自由な方を優先して電話でのメッセージを収録していきたいと思っております。もちろん、スタジオで録音した方が音質が良いことは間違いないので、可能な方はスタジオにおいでいただいとということになります。それについても費用をいただかずに済むようになりますので、より多くの方のメッセージをいただけるものと期待しています。

ご家族に毎月お送りしている郵送のニュースでは月末にお知らせしますが、このEメールのニュースをご覧の特定失踪者ご家族で電話にてのメッセージ収録を希望される方はご連絡下さい。また周囲に特定失踪者のご家族がおられる場合はお知らせいただけると幸いです。

■しおかぜネットワーク66組織に

このたびしおかぜネットワークに「名古屋ブルーリボンの会」（稲葉久江代表）が加わりました。これで参加団体は合計66組織になりました。

ARNKA（海老原智治）
安達俊之さんを思う会（河原秀昭）
映像教育研究会（稲川和男）
大澤孝司さんと再会を果たす会（平岡一郎）
河嶋功一君を探す会（脊古道大）
北朝鮮人権委員会（鶴崎和男）
経営者ブルーリボンの会（刈屋隆）
国民新聞しおかぜ友の会（山田恵久）
埼玉しおかぜの会（武藤政春）
桜応援団（近藤誠）
35生島孝子の会（生島敦子）
庄内ブルーリボンの会（佐藤忠智）
新風・たすけあひ機構（魚谷哲央）
救う会愛知（宮地憲康）
救う会秋田（秋田地区）（松村譲裕）
救う会秋田（北秋田地区）（福岡雅子）
救う会石川（米光正次）
救う会いばらき（松尾秀雄）
救う会愛媛（中矢民三郎）
救う会大分（伊藤田雄三）
救う会神奈川（川添友幸）
救う会金沢（川裕一郎）
救う会岐阜（吉田安孝）
「救う会群馬」群馬ボランティアの会（大野トシ江）

救う会高知（森田和博）
救う会埼玉東部の会（古藤勝次）
救う会・堺（西村真悟）
救う会千葉（中村実）
救う会徳島（陶久敏郎）
救う会富山（濱谷隆平）
救う会長野（塚田俊明）
救う会奈良（佐藤一彦）
救う会兵庫（長瀬猛）
救う会福岡（青木英實）
救う会ふくしま（菅野重信）
救う会三重（森田優）
救う会宮城（安藤哲夫）
救う会宮崎（吉田好克）
救う会山形（齋藤純一）
園田一・トシ子夫妻の家族を支援する会（栞山正木）
CHOSUN BAND RESEARCH（柘植裕子）
つくば、しおかぜ会（新井佐和子）
電脳補完録（山本孝司）
東京ブルーリボンの会（河村裕子）
特定失踪者問題調査会（荒木和博）
長崎拉致被害者救出ネットワーク（北村芳正）
中村三奈子さんをさがす会（金井英雄）
名古屋ブルーリボンの会（稲葉久江）
日本映画ファンしおかぜの会（三浦小太郎）
日本青少年（西山俊一郎）
浜松ブルーリボンの会（石川博之）
東アジアネットワーク（石原倫理）
東アジアネットワーク広島（安藤宗光）
古川了子さんの救出を支援する会（竹下敦之）
ブルーリボン柏崎（植松和彦）
法律家の会（土田庄一）
町田救う会（大西宣也）
民社人権会議（田久保忠衛）
山形ビジョンの会（工藤清）
山本美保さんの家族を支援する会（清水仁）
予備役ブルーリボンの会（荒木和博）
拉致事案全般研究会（松田紗織）
拉致被害者を救うコスモスの会（山本正治）
拉致問題解決を目指す会（甲斐直樹）
嶺南地区特定失踪者の真相究明を願う会（森下裕）
ワシントンDCらち連絡会（浅野泉）

■調査会役員の参加する講演会等の予定（一般公開の拉致問題に関するイベントのみ）

★8月22日（土）14:00「拉致問題を考える川口市民の集い」（拉致問題を考える川口の会主催）

●フレンディア（京浜東北線川口駅東口キュポラ4F）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：飯塚さん（048-267-0687）

★8月29日（日）14:00「放送内容を聞き、あなたの声も拉致被害者に届けよう」（東京ブルーリボンの会主催）

●中目黒スクエア（東横線・日比谷線中目黒駅徒歩7分
62）

25 - 17

●理事村尾が参加

●問い合わせ：河村代表（090-5215-7752）

★9月19日（土）10:00「人権教育講演会」（小浜市主催）

●小浜市働く婦人の家（小浜市大手町4-1Tel0770-52-7002）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：小浜市総務課拉致被害者・家族支援室（0770-53-0742）

★9月26日（土）13:00「拉致問題と北朝鮮の人権を考える山陰集会」（東アジアネットワーク主催）

●大和会館（米子市東福原6-12-4Tel0859-34-6688）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：長崎さん（090-7376-7803）

★9月29日（火）18:30「勉強会」（日本会議柏崎支部・ブルーリボン柏崎主催）

●柏崎エネルギーホール（柏崎市駅前2-2-30

0257-23-

3138）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：植松和彦ブルーリボン柏崎代表

k.nipponkaigi@gmail.com

★10月12日（月）13時「北朝鮮による拉致・人権問題を考える神奈川県民集会」（救う会神奈川主催）

●横浜情報文化センター情文ホール（みなとみらい線「日本大通り駅」情文センター口0分JR・地下鉄「関内駅」徒歩10分）

●副代表真鍋が参加

●問い合わせ：救う会神奈川090（9816）2187又は
sukukaikanagawa@hotmail.com

★12月8日（火）「北朝鮮人権週間講演会」（八尾市主催）

●八尾市文化会館（近鉄八尾駅前 Tel072-924-5111）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：八尾市人権文化ふれあい部人権政策課（072-924-3830）

[調査会NEWS 821] (21.8.12)

■命

荒木和博

昨日、特定失踪者のご家族からご連絡をいただきました。その方の弟さん（失踪者にとっても）が現在死の淵を彷徨っているとのことでした。私も何度もお会いし、ご協力もいただき、またアドバイスもいただきました。回復は難しいとのこと、正直動転してしまい、1日落ち込んでいました。

とてもお元気な方で、私より年上ですがそれほど離れているわけではなく、まだこれからという年齢です。

先月には平成4（1992）年に秋田で失踪された松橋恵美子さんのお父さんが亡くなりました。何度もお会いしていた方で、最近体調を崩していたとは聞いていましたが、これまたショックでした。

山本美保さんのお父さんが亡くなられたのは6年前ですが、その2ヶ月ほど前、美保さんのご家族と、きわめて似た失踪状況である秋田美輪さんのご家族にお会いいただき、何か共通点がないかお話しをしていただく機会を作りました。お父さんも参加される予定でしたが、当日になって急に体調を崩し欠席されました。そのときはご家族も深刻なものとは考えておられなかったと思います。私も「ではまた次の機会に」という思いだったのですが、まもなく入院され不帰の客となりました。「DNAデータ偽造疑惑事件」はお父さんが入院されたころから動きが始まるのですが、警察官であったお父さんが健在なら、そもそもこのような事件は起きなかったのではないかと思います。

不謹慎かも知れませんが、ふと「戦争で、さっきまで一緒にいた仲間が死んでいくというのはこれと似た感じなのかな」と思うことがあります。広島・長崎原爆投下の日や終戦記念日の続く今頃になるとなおさらです。「命を大切に」などという美辞麗句を聞くたびに、逆に何もできないでいることに内心忸怩たる思いですが、せめてこの思いから逃げないようにだけはしたいと考えています。

■調査会役員の参加する講演会等の予定（一般公開の拉致問題に関するイベントのみ）

★8月22日（土）14:00「拉致問題を考える川口市民の集い」（拉致問題を考える川口の会主催）

●フレンディア（京浜東北線川口駅東口キュポラ4F）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：飯塚さん（048-267-0687）

★8月29日（日）14:00「放送内容を聞き、あなたの声も拉致被害者に届けよう」（東京ブルーリボンの会主催）

●中目黒スクエア（東横線・日比谷線中目黒駅徒歩7分

25-17

62）

●理事村尾が参加

●問い合わせ：河村代表（090-5215-7752）

★9月19日（土）10:00「人権教育講演会」（小浜市主催）

●小浜市働く婦人の家（小浜市大手町4-1Tel0770-52-7002）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：小浜市総務課拉致被害者・家族支援室（0770-53-0742）

★9月26日（土）13:00「拉致問題と北朝鮮の人権を考える山陰集会」（東アジアネットワーク主催）

●大和会館（米子市東福原6-12-4Tel0859-34-6688）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：長崎さん（090-7376-7803）

★9月29日（火） 18：30「勉強会」（日本会議柏崎支部・ブルーリボン
柏崎主催）

●柏崎エネルギーホール（柏崎市駅前2 - 2 - 30 0257 - 23 -
3138）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：植松和彦ブルーリボン柏崎代表
(k.nipponkaigi@gmail.com)

★10月12日（月）13時「北朝鮮による拉致・人権問題を考える神奈川県民
集会」（救う会神奈川主催）

●横浜情報文化センター情文ホール（みなとみらい線「日本大通り駅」情文
センター口0分JR・地下鉄「関内駅」徒歩10分）

●副代表真鍋が参加

●問い合わせ：救う会神奈川090（9816）2187又は
sukukaikanagawa@hotmail.com

★12月8日（火）「北朝鮮人権週間講演会」（八尾市主催）

●八尾市文化会館（近鉄八尾駅前 Tel072-924-5111）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：八尾市人権文化ふれあい部人権政策課（072-924-3830）

[調査会NEWS 820] (21.8.5)

■予備役ブルーリボンの会の職員侵入シミュレーションについて

荒木和博

私が調査会と代表を兼務している関係もあり、こちらにも問い合わせが多いのでとりあえずお知らせしておきます。

実施は8月29日土曜 18：00頃、場所は新潟市西蒲区の田ノ浦海水浴場の北側になります。だいたい以下の場所です。

<http://www.mapfan.com/index.cgi?MAP=E138.47.32.5N37.43.19.8&ZM=7>

現地までの足は各自確保して下さい。宿泊等も含めこちらでは一切お手伝いできませんのでご了承願います。現場ではお集まりいただいた方に説明しながら実施します。

なお、今後詳細については逐次予備役ブルーリボンの会のホームページ（下記アドレス）に掲載しますのでそちらをご参照下さい。今後特別の事由がない限り調査会ニュースでは流しません。

<http://www.yobieki-br.jp/>

■「恩赦」

荒木和博

拘束された二人の米国人ジャーナリストをクリントン米元大統領が連れて帰りました。金正日による「恩赦」と聞いて不謹慎ながら吹き出してしまいましたが、もちろんどのような形でも捕らわれた人は待っているご家族のもとに無事に帰ることが一番です。とりあえず帰国できてよかったとは思いません。

このことを平成6（1994）年のカーター訪朝になぞらえる人がいますが、どちらかと言えば平成2（1990）年の金丸田辺訪朝団の方が近いように思います。あのときは抑留されていた第18富士山丸の紅粉船長・栗浦機関長を連れて帰ってきました。しかしお二人には厳重な箝口令を敷き、金日成には「感謝」して帰ってきています。あのとき紅粉さんと栗浦さんは日朝国交正常化交渉を進めるための道具でしかありませんでした。

この点は小泉訪朝における拉致問題も同様でしたし、今回のクリントン訪朝もそうだと思います。つまり、二人の解放という大義名分の裏に本当の理由が隠れているということです。朝鮮半島で武力行使をする選択のない米国にはともかく話し合いの糸口を作るしかありません。そのためにはもってこいの材料だったと言えるでしょう。ただ話し合いをすれば言ったら米国の中でも批判が強かったはずで

また、北朝鮮にとってはミサイル発射や核実験に花火大会（4月と5月）までやって見栄を張っては見るものの、体制維持も限界に来ており、アメリカからの救いの手を待ちに待っていたということではないかと思えます。本当なら金正日が空港まで行きたかったのではないのでしょうか。

しかし、米朝の急速な接近は必ず中国を刺激します。もちろん、米朝接近は、つまり拉致も核もミサイルも事実上棚上げということです。ですから日本も「ああそうですか」という訳にはいきません。今回のクリントン訪朝が北朝鮮の中をさらに流動化させることは間違いないので、こちらが今後いかに主体的な行動をしていけるかが一つの鍵だと思います。

■調査会役員の参加する講演会等の予定（一般公開の拉致問題に関するイベントのみ）

★8月8日（土）13：00「拉致問題を考える決起集会」（救う会愛媛主催）

- いよてつ高島屋前（伊予鉄道松山市駅前）
- 代表荒木が参加
- 問い合わせ：末光さん（089-973-9003）

★8月9日（日）10：00「山本美保さんの調査経過報告会」（山本美保さんの家族を支援する会主催）

- 甲府市西部市民センター（甲府市長松寺町12-30 055-225-1762）
- 理事山下が参加
- 問い合わせ：井上さん（090-9309-4669）

★8月22日（土）14:00「拉致問題を考える川口市民の集い」（拉致問題を考える川口の会主催）

- フレンディア（京浜東北線川口駅東口キュポラ4F）
- 代表荒木が参加

●問い合わせ：飯塚さん（048-267-0687）

★9月26日（土）13:00「拉致問題と北朝鮮の人権を考える山陰集会」（東アジアネットワーク主催）

●大和会館（米子市東福原6-12-4Tel0859-34-6688）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：長崎さん（090-7376-7803）

★9月29日（火）18:30「勉強会」（日本会議柏崎支部・ブルーリボン柏崎主催）

●柏崎エネルギーホール（柏崎市駅前2-2-30 0257-23-3138）

●代表荒木が参加

●問い合わせ：植松和彦ブルーリボン柏崎代表
(k.nipponkaigi@gmail.com)

★10月12日（月）13時「北朝鮮による拉致・人権問題を考える神奈川県民集会」（救う会神奈川主催）

●横浜情報文化センター情文ホール（みなとみらい線「日本大通り駅」情文センター口0分JR・地下鉄「関内駅」徒歩10分）

●副代表真鍋が参加

●問い合わせ：救う会神奈川090(9816)2187又は
sukukaikanagawa@hotmail.com